

# 建築構法 期末レポート

61908697 佐々木良輔

## 窓について

窓は開口部の一種であり、壁や屋根の一部にガラスなどの光を通す素材を取り付けることで室内に光を取り入れる機能がある。窓には可動式のものとめ殺しのものがあり、特に可動式のものは換気や清掃といった機能も持っている場合が多い。

以上からもわかるように、窓などの開口部は本来壁が持っている遮断性能を部分的に取り除くことである機能を実現する機構だが、それに伴って好ましくない副作用をもたらす場合もある。たとえば窓の主要な機能である光の取り入れは輻射による熱の伝達を増やすことに他ならず、室内の調温機能にとっては外乱になる。これは熱以外の防音性や気密性についても同様である。実際の建築の際にはこれらのトレードオフを考慮した上で、要求性能を満たすように窓の方式などを選択する必要がある。

以下では可動式窓の開閉の方式についていくつか紹介する、日本の窓では引違い窓が最も多く用いられている。<sup>[1]</sup> 図は自宅で撮影した引違い窓である。引違い窓は非常に流通量が多いことから、既成品でもサイズが豊富にあり、様々な壁に適用できる。また開き具合によって風通しが調整できるなどの特徴がある。



図 1 引違い窓の外観

木造建築の窓について

## 参考文献

- [1] YKK AP. 窓の開き方イロイロ. [https://www.ykkap.co.jp/consumer/satellite/products/articles/mado\\_textbook/open/](https://www.ykkap.co.jp/consumer/satellite/products/articles/mado_textbook/open/). (Accessed on 07/18/2021).